

分野：②

水生昆虫の育ち方

環境アドバイザー

吉野 修弘

対象 小学3年生 (61人)

所要時間



時間 2時間45分

場所 在家小学校プール

実施時期

令和3年5月28日

概要

- ① プールの中の生きもの調査
 - ② ヤゴとトンボを例に水生昆虫の育ち方
- ※川口市自然保護対策室が取材に来ました
 ※90分の予定でしたが教室に戻りまよめをやる事になり

165分になりました

プログラムの

ねらい

- ① プールの中に生きものが生息している事を分かってもらう
(どこから来たのか、何を食べているのか等)
- ② 水生昆虫の生態を理解する
(ヤゴの実物と写真により説明)

プログラムの内容

- ① 水を抜いたプールに入り、アミヤ手で生きものを採集
- ② 採集した生きものをヤゴとヤゴ以外に分ける
- ③ 採集したヤゴとヤゴ以外の水生昆虫の説明
- ④ ヤゴとトンボ、とれ以外の昆虫の成長についての説明
- ⑤ 教室に戻り、採集した昆虫を見ながら絵を書き説明を加える

※見つけた生きもの

ギンヤンマ & シオカラトンボ & アキアカネのヤゴ

アメンボウ & オオアメンボウ & ヒメアメンボウ & シマアメンボウ

(4種のアメンボウが一語に見つかる事はめったにありません)

ハイロゲンゴロウ、マツモムシ、イトミミズ、がかんぼの幼虫

受講者の反応

- ① ギンヤンマのヤゴが26匹も見つかり、みんな喜んでいました
- ② プール内ではハダシになってる子ども多く、先生方も含めはしゃいでいて、見ている微笑ましかったです

※みんな絵が上手なのにビックリです

環境学習の様子（写真） ※表面に写真を掲載している場合は不要

